

Peace Now!

～Peaceful な日々紡ぐ～

こんにちは、弘前大学生協学生委員会です！

私たちは、

「組合員の生活をよりよくする」

を目標にして活動しています。

今回は、9/3～9/5にかけて開催された

「**Peace Now! -2024-**」に参加して、学んできたことを紹介します。

Peace Now! という活動は、大学生協連会員生協の組合員を対象とした、平和を考えるための体験型プログラムです。今年は、「広島」「長崎」「沖縄」の3地域で開催され、私たちは沖縄で開催されたプログラムに参加してきました。

ここでは、「平和記念資料館」「対馬丸記念館」「嘉数高台」「糸数アブチラガマ」「ひめゆりの塔」について学んできたことを紹介します。

この機会を用いて

「あなたにとっての平和とは何か？」

について考えてみませんか？

平和記念資料館

沖縄の歴史や、戦争前後の出来事が学べる

戦争直前

- ・ 広島、長崎と違い、市民が戦争に参加しなかった
- ・ 勝てる見込みがないのに、勝てると洗脳された

戦時中

- ・ 皇民化政策により、沖縄の方言が使えず、名前も日本人風に変えなければならなかった
 - ・ 三か月で二十数万人の兵士が亡くなった
 - ・ 戦争のリアルがわかる証言集が残っている
- アメリカ軍に捕まる前に自決する様子や、爆弾が降ってくる光景などがわかる

戦後

- ・ 終戦後も貧困が続き、ソテツ地獄に
- 食べるものがなく、毒のあるソテツの木の实を食べるしかなかった
- ・ 平和の礎（いしじ）
- 戦没者の大量の石碑
アメリカ軍の兵士の名前も残っている



ソテツの実

対馬丸祈念館

戦時中起こった対馬丸事件について後世に残す

戦時中の標語

「たらぬたらぬは
工夫がたらぬ」
「すすめ一億火の玉だ」
「今日も決戦、明日も決戦」



対馬丸の模型

対馬丸事件

- ・長崎へ学童疎開するために、対馬丸という船に約1800人が乗船

→アメリカ軍の魚雷攻撃により沈没
1400人以上が亡くなった

- ・対馬丸は元々貨物船で、ボロボロであり、柵が高く子供が脱出するのは難しかった

- ・日本が勝っているように見せかけるため、

箱口令が敷かれ、生き残った人も事件について誰にも話せなかった
→生存者が秘密裏に出した手紙が残っている

- ・記念館には遺影、当時使っていた教科書、ランドセルなどがある



生存者の手紙

嘉数高台（かかずたかだい）



- ・ 日本軍と米軍の激戦地の一つ
- ・ 丘の上から日本軍、丘の下から米軍が戦う
- ・ トーチカ：日本軍がこの中に入って守るための穴
その中からテッポウを撃って戦った
⇒ トーチカの中に入れるのは数人
ほとんどの兵士が高台の上から丸見えの状態で戦った

糸数アブチラガマ

アブ 深い縦の洞窟
チラ 崖が大きく落ち込んだところ
ガマ 洞窟やくぼみのこと



自然の洞窟



沖縄戦では、この洞窟が住民の避難場所となり、日本軍の作戦陣地や陸軍病院となった

ひめゆりの塔

ピースナウ最後の見学先はひめゆりの塔です。
13～20歳の女学校の生徒と教員を動員
することで出来たひめゆり学徒隊の慰霊碑で、
不衛生な状態でガマ内の兵士さんを看護して
る日々を送っていました。戦前、私たちの様
な平穏な学生生活を送る学生たちでしたが、
日々が戦争に飲まれてしまうと、日本中に騒
々しいサイレンが響きました。訓練の例を一
つ上げると「17里行軍」という1日で約68km歩
む行事もあったといえます。看護が始まると
ぐんの方などと行動を共にし、仕事しました。
最終は解散命令により壕を出たそうです。

↑

そういえばどこか文章に違和感があるような？
分かりました？



伝えたいこと

正直、戦争のあるところに生まれなくてよかったと思ってしまいました。

「事実は小説より奇なり」というように、戦争は僕たちが思っている以上に常軌を逸していて、悲惨という言葉では表せないほど凄惨なありさまでした。ゆえに戦争について考えても、想像の域を出ることはないでしょう。しかし、想像することに意味がないわけではないと思います。

「平和」という言葉は一見高尚なものに感じますが、僕たち一人一人が身の回りで作り繋いでいくことができるものでもあります。好きな時間に眠る、好きな物を食べる、好きな人と話す、など平和だからこそ享受できるものがたくさんあります。

一方で、僕らは受け手であるだけではなく平和を作ることでもあります。周りの人にやさしくしたり、自分の本音を話したり、いさかいを止めたりなどを家族、友人、果ては知らない誰かのためにできる平和な世の中になるように僕と一緒に小さなことから始めていきましょう！

ここまで見て下さり ありがとうございます

- 最後に3分ほどの短い時間で終わるアンケートのご協力をお願いしております。
- QRコードを読みこんでお答え下さい。



- リンク : <https://forms.gle/cPixvLWNQUHRCVhc9>

よろしくお願いします

